

市立病院の受付時間

- <予約のない人> 受付時間 午前8時30分～11時30分
- 内科、循環器内科、内科系専門外来は、医師の紹介状が必要です。
 - 各専門外来は、事前予約を必要とする完全予約制です。
 - 小児科のみ木曜日午後1時30分～4時も受付しています。
- <予約のある人> 午前8時から 予約終了時刻まで

名張市立病院だより **きらり** NO. 54

発行/名張市立病院 〒518-0481 三重県名張市百合が丘西1-178
 ☎0595-61-1100(代表) 庶 0595-64-7999
 ✉hp-somu@city.nabari.lg.jp

知られざる病院の業務や役割をご紹介します

栄養サポートチーム (NST)

栄養サポートチーム (NST = Nutrition Support Team) は、患者さんに対して最適な栄養管理を行うチームのこと。当院では2022年4月に本格始動しています。

栄養状態が悪くなったり、栄養投与方法を考える必要があったりする入院患者さんを診察。よりよい栄養を提供するためにカンファレンス(会議)を行って、食形態・必要栄養素・必要な栄養介入方針の方向性を決めていくことが活動の中心となっています。

医師(外科医、総合診療医)、病棟看護師、薬剤師、管理栄養士、作業療法士のチーム(右上写真)で週1回の活動をしていて、患者さんの病態に応じて摂食・嚥下障害看護認定看護師(医師による嚥下内視鏡



での評価も含む)や皮膚・排泄ケア認定看護師との連携なども行って総合的に介入しています。

入院中の栄養を安心して摂っていただくための知識の習得・学会発表なども積極的に行いながら、患者さんの治療を栄養の面から日々サポートしています。

救急に携わる病院内外の連携

命の危険が切迫する患者さんの救急医療を行う救急室。救急車を受け入れ、緊急入院が必要な患者さん、当院で可能な緊急医療処置・手術が必要な患者さんへの初期診療を各科の医師が持ち回りで対応。伊賀地域二次救急医療体制により、伊賀地域の救急医療の一翼を担っています。

また、病院へ搬送される前の処置も救命のために大変重要です。そのため、救急医療に携わる医療関係者への教育を院内外で行っており、名張市消防本部や近隣地域の救急隊との連携も重視しています。医療従事者のための「蘇生トレーニングコース」(特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標に置いた実技実習を中心とした講習)の講師も在籍していて、顔の見える良好な関係を築きながら、救急医療技術・



多職種連携が試される「メディカルラリー」で好成績を取るなど(上写真)、切磋琢磨できる環境で初期研修医、医療関係者のスキルアップを図っています。

※「メディカルラリー」は、救急現場や災害などを想定したシナリオに対して、医療チームによる限られた時間内での診療・ケアなどの対応力を競う大会。医師・看護師・救急救命士の結束力が問われます。

外来診療担当表は、市立病院 総合案内などで配布しています

「外来診療担当表」は、名張市立病院 総合案内、市役所1階総合案内で配布しています。市立病院ホームページでも最新情報を随時更新していますので、ご活用ください。



※保険証・受給者証などは、月に1度窓口で確認します。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。



がんサロン サン・Sun・サロン

がん患者さんやその患者家族が日常のさまざまな悩みなどを共有し、情報交換を行う交流の場です。ぜひ、ご参加ください。

日時 5月24日(水)午後2時～
 場所 市立病院1階 総合案内横
 対象 がん患者・その家族
 ◎参加無料、申込不要



メディ☆ナバ あれこれちよっと知っとこ 健康チャンネル

第11回

熱中症の予防と その対処法について

市立病院の総合診療専門医が熱中症の予防とその対処法について、新型コロナウイルスの取り扱い変更を踏まえ、分かりやすく解説しています。

ケーブルTV、FMラジオ(83.5MHz)、動画配信サイトなどでご覧いただけます。



市立病院設備点検のため 小児救急患者の受入を 一時中断させていただきます

小児救急 受入停止 日時

5月28日(日)
午前7時～午後3時

市立病院内の電気設備法定点検のため、5月28日、小児救急患者の受入を一時中断します。病院の機能を安全かつ正常に保つ重要な点検となりますので、ご理解とご協力をお願いします。



富山 恒
総合診療科

三重県立総合医療センターでの初期研修を終え、4月から総合診療科で皆様の健康をサポートします。医学生のご実習した市立病院で、スタッフと協力し、より良い医療を提供しますので、不安なことは気軽にご相談ください。



荒木 賢
内科

主に三重大学医学部附属病院で糖尿病・内分泌内科医として勤務してきました。名張での生活は初めてですが、お肉は美味しく自然豊かで過ごしやすいです。地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう尽力します。



廣田 有美
循環器内科

これまで主に三重大学医学部附属病院で勤務。地元の伊賀名張地域での勤務は、本望であり、大変嬉しく思っています。突然の心停止からの救命ができればと、循環器内科を志望。不整脈関連やペースメーカーなどの分野も研鑽していきます。

新しい医師9人をご紹介します！



中村 依里
放射線科

昨年まで三重大学医学部附属病院で勤務。出身は四日市市で、名張市には初めて来ました。病院の目目に付かないところで仕事をしていますが、CTやMRIの読影を通して、市民の皆様のお役に立てればと思います。



谷本 迪郎
小児科

関西医科大学附属病院で小児科医として勤務してきました。これまでの経験を生かして、名張の子どもたちの成長や健康のために尽力します。親御さんの不安や心配にもしっかりと、寄り添っていききたいと思います。



小菅 維彦
小児科

関西医科大学附属病院や大阪旭こども病院で、初期研修修了後の2年間小児科医として勤務してきました。これまでに得た経験を最大限に生かして子どもやご家族に寄り添った医療ができるように尽力していきます。



辰巳 一星
初期研修医

生まれ育った地である名張市で、夢であった医師として働くことを大変嬉しく思うと同時に、強い責任感も芽生えてきました。患者様の気持ちに寄り添った診療のできる医師となれるよう、精進してまいります。



九谷 葉月
初期研修医

医師として最初の1年を生まれ育った名張市でスタートできることをうれしく思っています。市民の皆様の健康を支えることで、今までお世話になった名張市に少しでも恩返しできるよう日々努めてまいります。



田中 康平
眼科

三重大学医学部附属病院では多くの緑内障患者さんたちと向き合ってきました。放置すれば失明に繋がってしまう緑内障の早期発見・早期治療が重要。地域の皆様の「見える」を守るために、最善の治療を目指します。